

起案單紙第一號

明治三十四年六月十五日

起案

拾

第一部長

發行

發行

發行

發行

發行

提案

大臣

次官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

軍務局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

經理局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

指令

明治三十四年六月十五日

大臣

吳工部

發

行

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

官

陣兵装之件認許ス

紙

0275



司令夏
五

艦政本部

會計

煩

五月十日進達

吳工第一番一

明治三十四年五月九日

海軍少將小田嘉代藏

海軍少將小田嘉代藏

海軍大臣男爵齋藤實殿

提津名番裝備費ノ件

軍艦提津名番裝備費別紙調書ノ後、海軍範圍内、於テ

施行、官所認許、相成度、名番造修、或、後、重、規則

第二條ニ依リ、名番明細、番面、相、添、

右、上、申、入、

(別紙調書三葉、及、番面、目錄、添、付、)

二四九號

0276

(祝嘏所蒙)

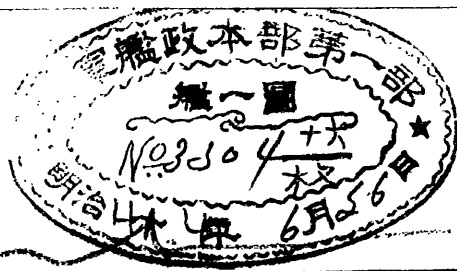
一	四寸至四寸七 引入装置(両部用)	式組	九四文	三三	四五七	〇八〇	七一	三〇四	四七三	二文
二	四寸至三寸七 (夜間用)	文門	一四七文	三〇	三八七	二五〇	一三八	七八九	二四文	〇〇
三	四寸至三寸七 (夜間用)	文組	六五三一	五八	一七九	七〇	一八〇	九八七	四二一	九三五
四	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文門	文三六	七八三	三七二	九三〇	五八	七五七	一五九	九八
五	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文組	二七二	一九九	一七九	〇〇〇	二七	四六	七八	四二
六	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文門	二三四	五七	一二五	四四〇	一九	五五	三九	〇八
七	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文組	七九	七四一	五二	七二〇	八	八四八	一九	九三五
八	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文門	五二四	三六	一五	九八〇	一八	〇九三	一三	〇八
九	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文組	五五三	四〇〇	二〇一	二五〇	三一	三九五	一三	〇八
計	三寸七 短三寸七 (夜間用)	文門	五五三	四〇〇	二〇一	二五〇	三一	三九五	一三	〇八
電氣及水費新費			三三三	三七二	三三三	三七二	三三三	三七二	三三三	三七二

0278

レライコング 電 路	水雷奔射電路	大砲旋回用 變圧機据付 電 路	モリナリ 回轉計電路	祭砲電路	電 機 電 路	探照燈電路	白熱電燈電路	呼 鐘 電 路	危險角通報 電 路
八二四 番	三九五四 番	一七三三 番	五九九五 番	四六四 番	八七五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
三八八 番	三九八 番	六八五 番	三六五 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
三二四 番	三九八 番	六八五 番	三六五 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
六〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
五〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
六〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
五〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
六〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番
五〇 番	二一八 番	一〇六 番	四〇八 番	三八八 番	三六五 番	三三四 番	八〇八 番	六〇七 番	五三九 番

通
算

(發明抄原株式會社納)



名	種	出	冊	枚
尋常十二時祝の修組立	二四八方	一	一	一枚
尋常五時祝の修組立	合	一	二	〃
水戸外諸官署置	合	一	三	〃
明治外諸官署置	合	一	四	〃
明治五時祝の修組立	合	一	五	〃
明治五時祝の修組立	合	一	六	〃
明治五時祝の修組立	合	一	七	〃
明治五時祝の修組立	合	一	八	〃
明治五時祝の修組立	合	一	九	〃

拾七枚

合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合
配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所	配電盤設置箇所
合	合	合	合	合	合	合	合	合	合	合
9	8	6	7	5	12	4	14	10	12	11
"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"

0285



										今市定電燈配置自給表	
										計 三十三枚	
										時	
										26/4	
										"	
										"	
										5	

0286

艦政本部長

第一郎

會計課

柏

三ノミ

昭和四年一月一日

海軍工廠

海軍艦政本部御中

電氣

電氣部

水

電

日付艦中第一八六二号照會、交流式通信機

置、使用する電線中二十四心、十心、二心等、一未價格不明

ニ付詳細計算難致、大體ノ処置、上申備考費ニ付

無主ト認ノス

右回存ス

終

(吳大崎信一納)

海軍工廠
算注文掛

昭和四年一月一日

0287

227 陸軍

艦政本部長 村松 第一部長 村松 部員

會計課長

明治三十四年五月

横王殿アテ



艦政本部

河内砲火指揮通信装置件

軍艦河内砲火指揮通信装置は、文庫式ヲ採用スルコト、豫テ艦本第
一三三號ヲ以テ通知致置候處、右ハ別圖ニテ、工事施行相成度所
要兵器ハ別紙敷載表ニテ、凡テ當部ヨリ配附方可取計候高電
報ハ別表ニテラ使用スルコトトシ、貴殿ニテ準備相成度又轉回九電
報接續方等、與レテハ返而者部ヨリ通知可致候
右通啓ス

艦本第 八七 號

電氣豫算



陸軍省

花時抄



0288

(別表表裏別圖四枚添)

明治三十四年五月

艦政本部

吳工廠アテ



機庫砲火指揮通信装置件

軍艦機庫砲火指揮通信装置ハ交流式ヲ採用スルコトノ豫メ艦本
第五二三號ヲ以テ通知設置候處右ハ別圖ニテ工事施行相成度
所要兵隊ハ別紙表裏表ニテ示シテ各部署ノ既附方可取計候者
備線ハ別表ノモリヲ使用スルコトノ貴廠ニ準備相成度又詳細ナル
電線接續方法等ノ図シテ返而テ部ヲ通知可致候

尚ホ吳工廠ノ六上申ノ備装置ノ表裏ヲ朱サンヤ至急取相成度

艦本第

八五二號

(花時納)

右照會ス

(別紙第貳表別國四枚添)

終

海
軍

(花
崎
勝)

0290

繼續

砲煩電氣豫算

第一部長村松部員

艦政本部

會計課長

有坂

明治三十四年四月

艦政本部

横ニ廠アテ

海内砲火指揮用電鏡件

横廠第五号ノ五三三及テ脚照會ノ軍艦河内砲火指揮通信装置

件ハ四〇年式代リノ文庫式モラ裝備ノ予定ニテ發賣信器ヲ海外注

文中、有ニ電鏡心像等ハ目下取調中ニ付遂テ何方ニ異通知可

致候

右圖答ス

艦本第 七二 部

終

花崎抄

0291

海軍

艦本第

明治三十四年四月

吳二夜アヲ

攝庫砲火指揮用電機件

艦政本部

貴殿連進ノ軍艦攝庫砲火指揮用電機件ノ四年式裝備相成
標葉ヲ照會致置候處今因支所式ノモヲ裝備ノトノ計畫更
更候條右所ヲ知相成度

而該器機造電機心線等ノ圖シテハ因下夫ノ調査中ニ付逐
而何分ノ義通知可致候

右通答ス

終

右通答ス

0292

電政本部長

第一部

會計課

撥廠第

五

第五

明治四十四年四月十日

電報局須知

電報局須知

豫算

電報局須知

電報局須知

電報局須知

電報局須知

電報局須知

電報局須知

電報局須知

(六)

東京北村

文書

合

0293

海軍

苗頭修正鼓信器	距離修正鼓信器	麥巨率鼓信器	距離修正鼓信器	號令	距離	距離苗頭度信器	距離	苗頭兼信器	距離兼信器
□	⊙	田	▣	●	●	●●	▨	▩	▭
五	九	五	五	九					五
				四 五	四	四 七	六	六	六
五	九	五	五	四 五	四	四 七	一 一	六	六

號符

新訂通用

解通信用

計

苗頭修正要信書

電路接統筐
十七心

轉換器十七心

電路接統篷

合

今煆燭序布告

電路接續斷器

發信器用接續座

並信用接洽
三六〇

電鐘

備考 教信部附設一學信部云電鐘ヲ附セかん也トス

海軍

（花納）

250 ~~150~~ 1600 " 750 1700 3900
100 170

0295

齊射屏信器

全
要信用電鐘

接断置

高聲電話

立控機
 下部有金所

指揮運用

指示機 指示表

電鐘

四
伍

一
個

四
四

卷之四

我们

老烟

戴指四個

貳拾七

海軍

(花崎納)

13.00 ~~14.30~~ ¹⁵ V V V 16.00 V 21.20

0296

河內縣 砲方指揮處信用特種電報表

十七日支條(被能條)柔體條

1/5-16-77

3/22/20

11/20/80

3/4 20 200

11/19/22
#22
2105

3/20/20
#20
Jes

215

2215
#22

且曾懷視祐
遂來使南
一志電鏡
年

(花崎納)

二

甲酉電

—

亦如也

軍

0298

第三室部

蘇杭印

經政本部長

次官



參事官

64
B



第一部



第三部

新豐

會計課

11

軍務部長

局員

經理局長

主任局員

軍令部長

明日巳時

海河大堤

發送
書牘

書機密第四五一

電	電
熱	熱
計	計
工	工
電	電
熱	熱

8 - 6

五
十

算
法

<http://www.jacar.go.jp/>

(河内) 横江縣守村長也

(攝津) 吳鎮守村長也

可於河内及(攝津)兵裝中改而

早中官房城寨中五七部三及七中官房牙

二八三部初在河内(攝津)兵裝所飲書及蜀

國中四十屋四七時砲於門ヲハ門ニ改メ四十屋

三時砲古門(學集(老門分) 自五十五歳上)ヲ新ニ各砲塔上ニ臺門

兵裝備ヲ了ス兵便ス

但海細計圖ニ外ニ新設城郭也ヨリテ工廠

半ニ用テセム

右洲在ス

(可)

0300

0301

0302



號一第紙單

秘

明治三十二年六月三日

提案

艦政本部長

大臣

次官



參事官

副官



第三部

會計課

第一部

軍務局長 濟



經理局長 福

主任局員

軍令部長



第三班

第一班



明治三十二年六月二十九日

河内振津兵装變更件

官房

機密

三七七號

海軍

六二二



會

六二二

海軍省文書



二、用
一、後組
本件
九、

0301
0302

秘

明治三十三年六月三日

提案者

正印

二月

春

發

案者捺印

發付後起

案者捺印

案者捺印

提案

艦政本部長

正印

第一部

付整

正印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

大臣

正印

副官

正印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

案者捺印

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

官房

機密

明治四十三年
三月廿七號

明治四十三年

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

Handwritten text in Japanese, likely a signature or official stamp.

本件三半艦本一部長ヲ聞取リ
九ノ通リ

0303

一、后部山岳ヲミテ半ノ上ノ四七時砲ハ

「ミテ」及ヒ射角ノ關係上半ノ四時

ヲ二時ニ減ズルモ義支ナク之ニ代リ

砲塔内ヲ練馬三時砲方門ノ新

設スト云フナリ

二、砲塔上ノ三時砲ノ実戦ニモ便

用ニ得アル(4ノミナリトスルベ)

添付資料ハ四七時砲ニ半ノ上ノ
下機織セシモノナリ

43-6-18

マ存
り

0304

本改正ノ結果トシテ後シタル

砲ヲ現位ヨリ尙ホ世吹程前ナ

叶砲ヲ三六吹程前ナリ

方射角ヲ増加シ且ツ十三時砲ノ

可及的避ケルル如ク變更ス希望

會 16
 發行後記
 案者捺印
 去書納書
 捺印注文

Handwritten notes and stamps at the top left, including a circular seal.

別家園、目、ソ、存

カート
 カ
 カ

0304

本改正ノ結果ト
 施ノ現位ヨリ尚ホ
 叶ルニミテ六吸程
 方射角ヲ増加レ且ツ
 可及的避ケレムル如

18

0304

本改正ノ結果トシテ後シエルクアキ四時七
九
分ノ現位ヨリ尚ホセ吸程前方ニ移シ南
叶石ノ三六吸程前方ニ移シ以テ四時七分ノ後
方射角ヲ増加シ且ツ十二時砲ノブラストノ妨
可及的避ケル如ク變更希望
第一節

存無

但シゴラストノ關係上四之味

モノヲ取除クヲトセヤンカ由



同令即并

希政の二用リ行ヒアリ



0306

河内提津下兵装四十口徑四吋七砲十門
 八明改ノ四十口徑三吋砲六門ヲ新ニ各
 砲塔上ニ是ヲ完裝備ノトシ可狀武
 右仰高哉

追而亦件は新濟ノ上ニ其費途分可通ノ要縁
 支辨ノ事ニ係テ仰高哉

(終)

ノ部門ハ之ヲ除去スルモ勢力ハ大差アリ而シテ砲塔砲
 威力ヲ發揮スルニ照準命射ノ動作ヲ可成
 聖務ヲ利用シテ訓練スルノ方法ヲ講スル要ア
 ント滿ラ僅タス此目的ヲ達スル爲メ三吋砲一
 門ツラ各砲塔上ニ裝備セリトスルニ在リ若シ四吋七

0308 0307

河内機津兵装四十口重四寸七匁十間
 八間・及、四十口重三寸五匁二匁十間
 各

本陣ハ、此ニ行カセ

國ハ、此ニ行カセ

理由

本艦四寸七匁中甲板・四門上甲板以上ニ六門裝備
 サレ、豫定より居ルところ後部「セ」ターチキ
 ヲ、前ハ之ヲ除クニモ勢力ハ大差ナリ而シテ砲塔砲
 威力ヲ發揮スルニ照準・發射・動作ヲ可成
 聖揚ヲ利用シテ訓練スル方法ヲ講スル要ア
 ント満ラシメタル此目的ヲ達スル爲メ三寸砲一
 門ツラ各砲塔上ニ裝備セシトスルニ任ル君レ四寸七

0308 0307

砲ヲ撤去スルコトヲ此三時迄ヲ裝備スルヲ得ハ
 好都合ナレトモ重量ノ増加ヲ来シ此二様ヲ要
 求ヲ同時ニ免シ得ケルヲ以テ彼此得失比較
 シテ此提案ヲラヌ

(了)

参照

四吋七砲二門

三吋砲六門

砲身及砲架

九、〇六三

一一、一〇一

楯

三、七四〇

彈藥

八、一九七

(一内百發)

七、九一二

(一内百發)

合計

二、〇〇〇

一九、〇一三

海

軍

備考

本件、討之費用、支途右に通り

注文取柄系一般用、紐製納附具等

仔部 軒 艦

所要兵 累田
仔部 軒 艦

注文取柄 12 七吋砲 二門 表表、計表表 五表 八三吋砲 六門 表八、りりりりりり

一般用、 砲架 二名 表表 八八七〇四 砲架 六台 表表、四四七りりりり

紐替

一般用、 砲架 三名 表表 八八七〇四 砲架 六台 表表、四四七りりりり

合計 四表、八八七〇四 砲架 六組 表表、四四七りりりり

合計 八九七七表 八りり

另部 軒 艦

另部 軒 艦

注文 四七吋砲 二門 表表、計表表 五表 八三吋砲 六門 表八、りりりりりり

取柄 砲架 三名 表表 八八七〇四 砲架 六台 表表、四四七りりりり

號一第紙單案起

明治三十三年九月八日起案

起案者 捺印 九月五日發行 發行後起案者捺印

九ノ十六

印

9-13

九ノ十三

大臣

次官

副官

參事官

會計課

第一部村務

軍令部長

經理局長

主任局員

軍務局長

司員

官

次長

第一班

第二班

第三班

後

官

官

明治三十三年九月八日

大臣

横濱公使少将三十五部軍艦河内兵

發送番號

官房機密第三七一

海軍

0312

但本館費金九拾四萬二千九百五十四元產銷

司

江
里

0313

艦政本部

會計課

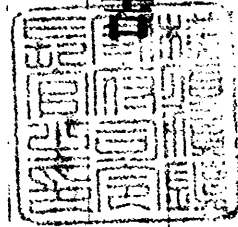


機密 第三五九號

明治四十三年六月二十三日

横須賀鎮守府司令長官 男爵 瓜生 外吉

海軍大臣 男爵 齋藤 實政



艦 會 6-24



六ノ子官



軍艦河内兵装圖並豫算、件
條施行方御認許相成度又砲煩水雷、備
装、海軍艦政本部より送付、圖面より共
二別紙、通り豫算調製候条保セテ御認許
相成度兵器造脩試験検査規則第二條ニ
據り

三七一號

0314

右
上
申
ス

別紙豫算書電通及荷面電算外参引五
 號少ヲ全棉多ニ至ル七葉並ニ全附表電算



え本表
 表共八枚

終

0315

軍艦河内兵装豫算

品名	負数	工費	材料費	附属費	計
五拾五口径式時砲 二座各分	四門	六、〇〇〇、〇〇〇	五、五〇〇、〇〇〇	七、九六八、〇〇〇	一、九六八、〇〇〇
四拾五口径式時砲 四座各分	八門	一、四〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	一、五五五、〇〇〇	三、三五五、〇〇〇
四拾五口径六吋砲 二座各分	二門	九、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇	四、八五五、〇〇〇	一、八五五、〇〇〇
六吋砲以上 裝置	二門	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇
四拾五口径七吋砲 二座各分	二門	七、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	六、五七五、〇〇〇	一、九七五、〇〇〇
三吋砲 上陸、揚子江砲架 二座各分	二門	七、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	四、九七五、〇〇〇	一、五九七、〇〇〇
四吋砲 上陸、揚子江砲架 四座各分	四門	七、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	六、八五五、〇〇〇	一、九八五、〇〇〇
六吋揚子江砲架 四座各分	四門	七、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇	五、九七五、〇〇〇	一、八八五、〇〇〇
四吋揚子江砲架 四座各分	四門	六、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	五、七五五、〇〇〇	一、八三〇、〇〇〇
發電機 (流機) 二座各分 千六百アンペア	二台	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	五、六〇〇、〇〇〇	一、五六〇、〇〇〇
今 八百アンペア	二台	六、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	六、四〇〇、〇〇〇	一、八四〇、〇〇〇

0316

起案罪紙第一號

明治四十年九月

日起案

起案者

印

九月廿八日發月

發月

和

和

和

和

和

提案

艦政本部長

第三部長

福田

部員

和

和

和

和

大臣

次官

參事官

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

會計課長

和

和

和

和

和

和

軍務局長

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

明治四十年九月

海軍大臣

横領司金古長

軍務進水件

發送

官房第三一九三號

和

和

和

和

和

和

和

艦會

9-15

艦四

9-14

三

九

五

横須賀海軍工廠
来^り十月十五日進水也^ゝ人^らん
右傳達ス
（終）

海軍

0320